

# 施設の実施設計が 完成しました！ ～生出地域複合化公共施設整備～

## ニュース レター Vol.4

生出地域複合化公共施設整備事業は、地域の皆様からの貴重なご意見をもとに、令和4年度に基本計画を策定し、令和5年度には基本設計を実施しました。そして令和6年度からは実施設計に着手し、本年7月に完成いたしました。現在、この実施設計を基に、今年度中の建築工事着工を目指し準備を進めております。

今回のニュースレターでは、実施設計にあたり、これまでの検討の中でいただいたご意見を反映した内容を中心に施設の概要をお知らせします。

### ◆生出地域複合化公共施設の概要について



完成予想図（イメージ）

#### ●建物の概要

敷地住所：仙台市太白区茂庭二丁目10番地

構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造

階数：地上2階

建築面積：1,507.91㎡

施設機能：市民センター（老人憩の家スペースを含む）・・・1,219.73㎡

および 保健センター・・・132.14㎡

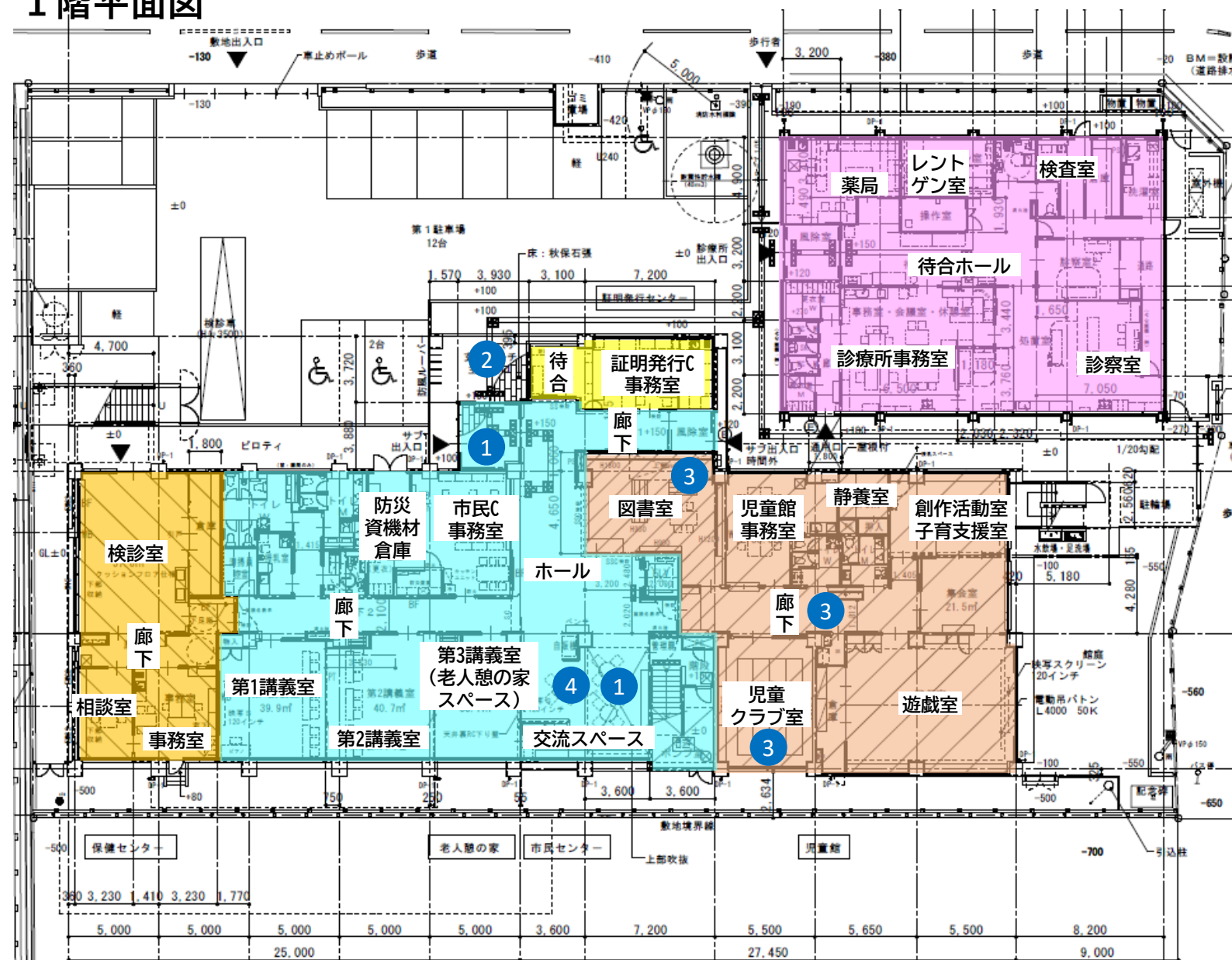
延床面積 診療所（内科）・薬局・・・329.16㎡

証明発行センター・・・40.03㎡

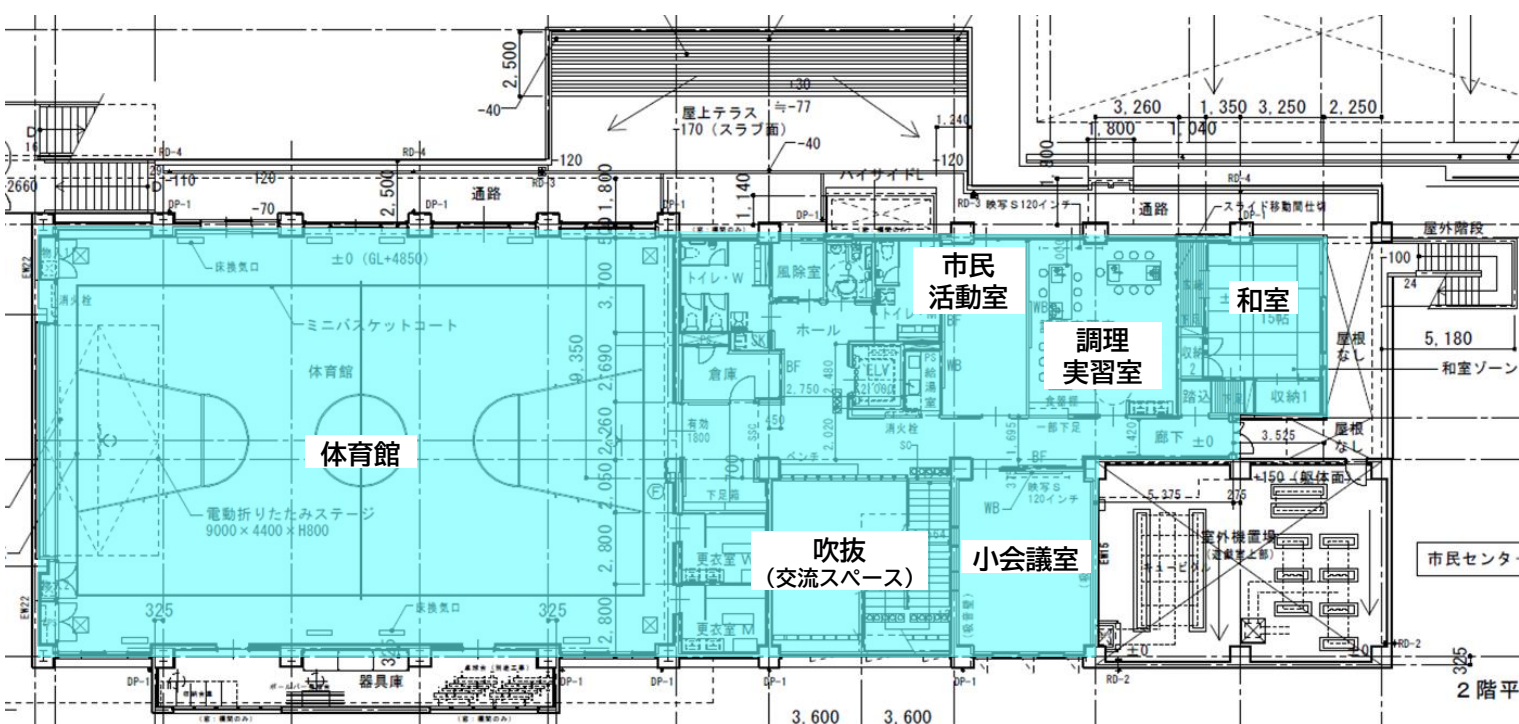
児童館・・・330.28㎡

延床面積計・・・2,051.34㎡

## 1 階平面図



## 2 階平面図



### ●地域意見を踏まえた実施設計での主な対応状況

#### ①和モダンをイメージした内装デザイン

玄関ホールや交流スペース等については、和モダンのイメージを取り入れたデザインとします。木目調の床材を使用するほか、腰壁板張りや格子等のデザインを要所に取り入れます。

#### ②地域の歴史や文化などの特色を反映

地元産木材の活用として、生出中学校の学校林を施設の一部に活用する方向で、検討を進めています。

また、地域の歴史や文化などの特色を反映する設計として、玄関ポーチの一部に秋保石を採用します。

#### ③児童館内装への木材使用

図書室、廊下及び児童クラブ室の腰壁（床下付近から手すり付近までの壁）は杉板張りにし、温かみのある仕上げにします。

#### ④地域交流スペース内に映像資料鑑賞設備を設置

地域交流スペースに、地域の歴史や風景等を投影するため、DVDや写真鑑賞を行う設備を設置します。また、図書室内に地域誌等の資料を配架する予定です。

そのほか、市民センターにおけるWi-Fiの設置（場所は検討中）や、市民センター1階廊下にマグネットが使用可能な掲示板を設置するなど、皆様のご意見を踏まえ対応を行っています。



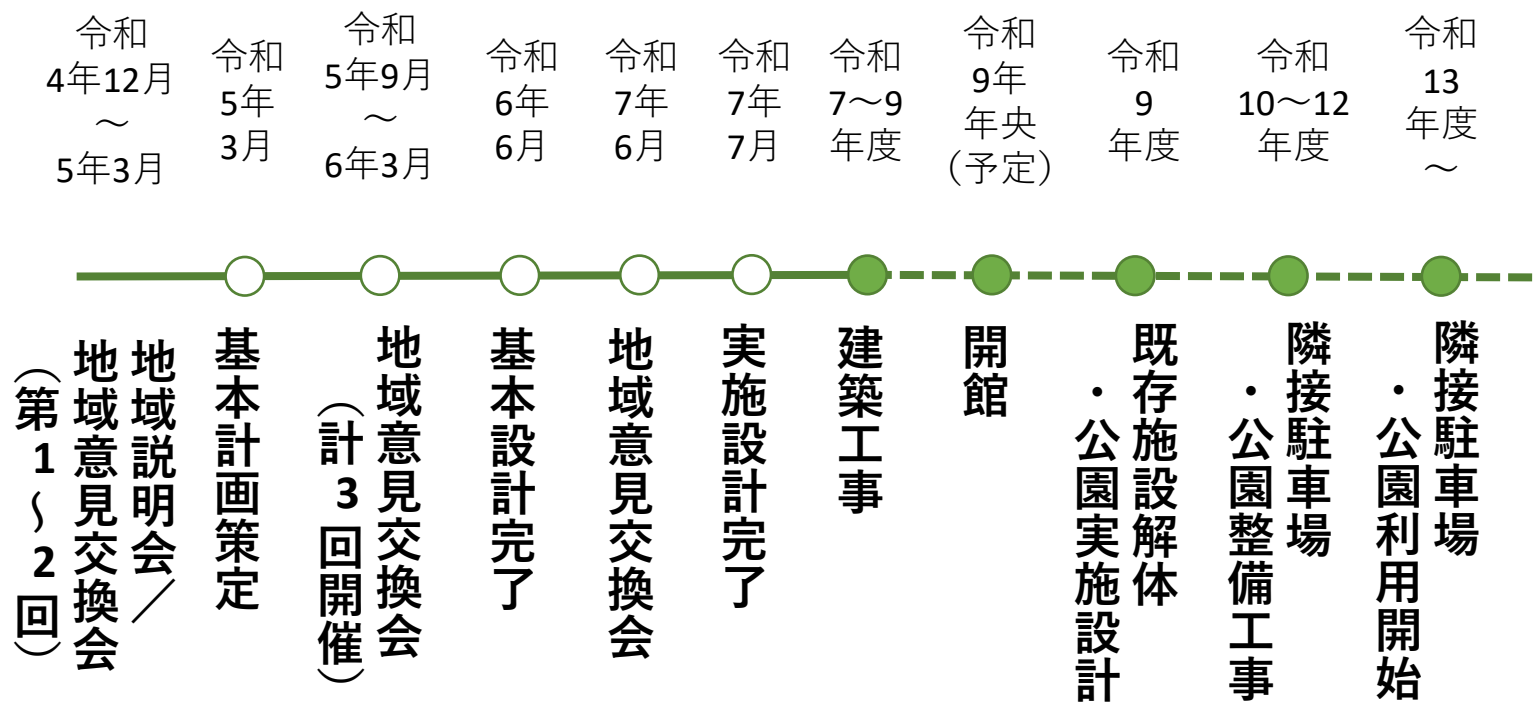
## ◆施設愛称の導入の検討について

令和5年度に開催された第2回地域意見交換会において、参加者から生出地域複合化公共施設について愛称の公募を行うかのご質問をいただきました。

生出地域複合化公共施設への愛称の導入にあたっては、公募の実施を念頭に、今後地域との打ち合わせ等の中で実施手法を検討してまいります。

## ◆想定スケジュール

令和7年度は建築工事の着工を予定しており、引き続き令和9年年央での開館を目指します。



## ◆今後について

今回完成した実施設計を踏まえ、今年度より建築工事に着工する予定です。

着工後の進捗状況等については、機会をとらえながらお知らせいたします。

また、隣接駐車場及び隣地公園については、地域の皆様のご意見を踏まえつつ、引き続き詳細の検討を進めてまいります。